

## 三沢市協働のまちづくり市民会議第2回会議概要

日 時：平成21年8月5日（水）

14時～16時30分

場 所：本館4階 大会議室

欠席者：中屋敷委員、宮古（祐）委員

### 1. 開 会

### 2. 講 演

アドバイザーである前山教授が、「新しい三沢市をつくるための『協働』についての基礎知識」というテーマで講演した。

はじめに、前回会議の復習として『協働』について説明し、その後、これから三沢市で進めていく協働はどのようにしたらよいか、委員会ごとで話合う際のテーマにはどのようなものがあるかの例を提示した。

### 3. 委員会ごとの協議（ワークショップ）

前山教授に示していただいたテーマ（例）を参考に、自身で感じている「三沢市の課題」を各自出し合い、模造紙に貼り、項目分けをして委員会ごとに発表した。

今回は、今回出された課題を再度検討し、整理したうえで、その解決方法について検討することとなった。

### 4. そ の 他

次回会議を9月25日（金）午後2時からということで決定した。

### 5. 閉 会

## 第2回会議 ワークショップによって出された三沢市の課題

### 指針策定委員会

#### 現状

##### 1) 教育・子育て

- ・健康とスポーツ
- ・教育と歴史（家庭、子育て、三沢市の歴史を含め）
- ・ゲームから外での遊びを推進する

##### 2) 国際理解

- ・買い物する時、英語表示がない
- ・国際文化都市？  
（米軍とウェナッチ？もっと多くを発信できないか）
- ・国際理解（協力）
- ・密着型じゃない（アメリカ人の生活基盤）

##### 3) 防犯・危険エリア

- ・大雨の時の道路の水害、被害が出そうな場所はないか
- ・PTA 危険エリアMAPの見直し
- ・防災連絡体制は、全市民に伝わるようになっているか
- ・地域安全パトロール（連携不足？）

##### 4) 行政

- ・雇用問題（将来の子供達のために）
- ・行政、行事（広報は充分？）
- ・住民自治（町内会市民を含めて）
- ・市営住宅等への入居条件、入居率はどうか。

##### 5) 環境

- ・ごみ分別について、三沢市は厳しくないが今後の取り組みはどのように考えているか
- ・道路整備（路面・段差）
- ・環境保全
- ・交通網
- ・道路工事（全体像のPR不足）
- ・騒音

##### 6) 福祉

- ・福祉とボランティア
- ・三沢市の子ども医療費の還付等は近隣の市町村と比べて水準はどうか

## 7) 公共施設の問題

- ・市施設が分散(道の駅、買い物、病院)
- ・道の駅まで15分?

将来的には・・・

### 1) 観光

- ・航空機展示(日本一を目指し) (三沢のPR)
- ・観光の活用(場所、施設を含め)

### 2) 環境

- ・公共施設の活用(利用を含め)
- ・環境と公害

### 3) 雇用問題

- ・将来の子供達のために

### 4) 農業推進

- ・地産地消
- ・農業を推進(アグリカルチャープロジェクト)

### 5) 子どもの夢

- ・子どもの夢を実現する事業を考える
- ・三沢漁港にフィッシングポート設置(建設)
- ・アウトサイドスポーツの推進、つりぼり

### 6) 安全・健全

- ・24時間、365日安全なまち!

## 市民活動推進委員会

### 1) 三沢市民が感じる生活の満足度は?

- ・住は三沢で、衣・食は他の地域で
- ・海がありながら魚を売っている場所がない(八戸の市場的なものが欲しい)
- ・駐車場が少ない(特に大型車)
- ・交通の便が悪い
- ・車を乗れない人は、交通の不便を感じている(お年寄り等)
- ・新町の陸橋の問題
- ・信号のない道路づくり
- ・お寺の車の置場が不便である

- ・公共施設は揃っているが、分散しているし規模が中途半端である
- ・公共の建物が多くある点では満足であるが、運営費等で費用負担が多くなる
- ・公共施設の利便性があまり良くない
- ・市民病院の待っている時間が長い
- ・ゴミの問題
- ・カラス対策
- ・冬の除雪の問題
- ・自殺が多い
- ・就業環境が悪い
- ・三沢市の古い樹木を残したい
- ・地域によっては教育の格差があるのではないか（市街地と部落）

## 2) 市民の地域づくりへの参加は？

- ・私は三沢北部地域を活性化させるために活動しています
- ・市内一斉清掃への参加が少ない
- ・楽しいイベントには参加するが他のものには参加が少ない
- ・地域によって参加が積極的（できる町内とそうでない町内に分かれる）
- ・町内会活動では若い世代の参加がほとんどなく、年配の方が中心

## 3) 私たちの目から見た三沢市での市民活動（ボランティアを含む各種市民活動、NPO等）の現状

- ・スポーツ、文化、教育等それぞれに活動している
- ・ボランティア活動をしたいがその窓口がどこにあるか分からない
- ・三沢には他にも地域づくりをしている団体があると思うので、どんなことをしているのか聞いてみたいです
- ・NPO等の活動が目に見えない
- ・NPOの活動について市民の理解度が不明
- ・NPO団体が少ない
- ・ボランティア活動の参加意識をもっと高揚させる必要がある
- ・各団体とも頑張っているが、連携がとれにくいように思う
- ・スポーツ団体は競技人口は増加しているが、スタッフは高齢化
- ・高齢者は積極的である（若い人は出てこない）

## 4) 市民活動団体・NPOと行政との関係はどうか？

- ・市民活動団体やNPO等の横のつながりがやすい
- ・団体単位での活動は活発だが連携がない
- ・それぞれは活発に活動しているが同じことを別々にしている事もある（共同化）
- ・単一事業に対する補助金制に不満あり